



## 自分たちでつくりあげた、「全力」の運動会！

10月31日の高倉小学校大運動会ではたいへんお世話になりました。5月に開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響を受け10月の開催となりました。また、例年、地域の方々と共に合同で実施していたのですが、今回は参加者を、原則、児童と保護者及び家族に制限しての開催といたしました。たび重なる変更にご迷惑をおかけしたと思いますが、ご理解とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

さて、当日の運動会は、雲一つない、まさに「秋晴れ」のもとスタートしました。今年の運動会スローガンは、6年生の女子児童が提案した「燃える紅組 あきらめるな白組 勝利のとびらをかけぬけろ」です。このスローガンのもと、子ども達は躍動しました。どの種目にも「全力」で取り組む姿、転んでもすぐに立ち上がりまたゴールを目指す姿に胸が熱くなりました。高学年は運動会の係の仕事にも積極的に取り組んでいて、「運動会を自分たちでつくる」という意識が随所に感じられました。



どんな困難な状況であっても、あきらめず、前向きに「できること探し」をする子ども達に心からの敬意を表します。たかくらっ子34名、みんな「勝利のとびら」を駆け抜けました。

## ラストパレードから、新しいスタートへ！

鼓笛パレードは今年が最後の実施となりました。平成3年1月に結成された鼓笛隊。およそ30年に渡る活動の有終の美を飾べく、この日まで真剣に練習に励んできました。いつにも増して気持ちのこもった演奏は、先輩方への尊敬、保護者及び地域の皆様への感謝の気持ちが幾重にも重なり合っていて、胸を打つものがありました。

鼓笛隊の終了は、児童数の減少による苦渋の決断ではありましたが、鼓笛隊の活動を通して代々受け継がれてきた「心をつにすることの大切さ」「努力することの尊さ」など、高倉小のよき伝統は、今後も様々な教育活動の中で大切に引き継いでいきます。教育活動の再構築という前向きな考え方で、「小さな学校の大きな夢」を紡いでいく所存です。保護者の皆様、地域の皆様、今後とも、一層のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



## スポーツの秋 ～たかくら健児 躍動！～

運動の秋。たかくら健児はスポーツ面でも躍動しました。

### <市陸上競技交歓会 10月9日>

市陸上競技交歓会では、5・6年生が、学校の代表として各種目で力を発揮しました。今年は、無観客での開催となったため、お子さんの活躍を直接ご覧いただくことができず申し訳ありませんでした。2学期に入ってから、毎日のように真剣に練習に励み、当日も「全力」でがんばる子ども達の姿は間違いなく輝いていました。そんな5・6年生は高倉の誇りです。



### <運動会 10月31日>

徒競走、団体競技と共に力いっぱい取り組んでいました。また、全校ダンスでは、ダンスクラブが中心となって振り付けを考え、全校生に伝えていました。キレッキレのダンスが運動会を盛り上げました。



踊ること、それは表現すること

### <マラソン記録会 11月13日>

走り終えた後、力尽きて倒れてしまう子もいるくらい、「全力」を出した記録会でした。多くの子が自己記録を更新することができました。互いに高め合い、昨日までの自分を超える。伝わるものがありました。



目指せ、記録更新！ 届け、新記録！